

# NOW 市政の動き・自分史

city government now  
一宮市政報告新聞  
一宮市議会議員 岡本将嗣

**一宮市議会**  
**3月定例会**  
2月28日開会、3月24日閉会



一宮市議会議員  
岡本将嗣

## 3月定例会 開会

令和2年度予算ですが、引き続き「第7次一宮市総合計画」に沿って、各種事業への取り組みを続けるとともに、2021年の中核市移行と市制100周年にむけて準備を整えてまいります。そして、予算編成にあたっては、これまでのような定率でのカットは行わず、改めて事業の効果、優先順位を精査し、「選択」と「集中」を徹底しました。

一般会計の予算規模は、前年度比で25億4,000万円、率にして2.2%の増となり、1,159億7,000万円となりました。

また、特別会計・企業会計では、国民健康保険事業特別会計においては、被保険者数の減の影響等で約6億6,000万円の減額となった一方、後期高齢者医療事業

特別会計では約7億円、介護保険事業特別会計では7億9千万円の増額となりました。

水道事業会計では、老朽管対策事業の増額などにより、約6億円の増額となりました。

その結果、一般会計と特別会計・企業会計を合わせた全会計の予算額は2,387億6,000万円余、前年度比で約41億4,000万円、率で1.8%の増額となりました。



3月定例会 私の一般質問・質問席

一般会計の歳入・歳出における主なものは、歳入では市税は前年度予算と比較し、4億5千万円、0.9%の増で、過去最高の金額となった。法人市民税は、税率改正の影響が大きく、減額となりました

が、個人市民税、固定資産税は前年度に続いて増額となりました。

しかしながら、米中貿易摩擦や、新型コロナウイルスの影響など、中止しなければならぬ懸念も多いと考えます。地方消費税交付金が、消費税率引き上げに伴う10億円の増額、国、県支出金は増え続ける社会保障費の影響で、約14億9,000万円の増額となりました。また、繰入金、財政調整基金からの繰入を20億円としたことなどにより約12億2,000万円の減額となりました。

歳入においては、民生費が大きく増加しており、約24億9,000万円の増額となりました。障害者福祉、児童福祉などで扶助費が大きく増えていることによるものです。衛生費では、11月に発生したリサイクルセンターの火災による復旧工事の影響などで約8億8,000万円の増額となりました。

一方、減額の主なものは、教育費で、いちのみや中央プラザの整備が完了したことなどにより、約7億円の減額となった。

## 令和元年度

### 3月補正予算規模

国の補正予算に伴う、各種事業

費の計上が主な内容です。土木費では、道路橋梁費、水路費、都市計画費で約5億5,000万円の増額、教育費では、小・中学校のトイレの洋式化、職員室などのエアコン設備改修で、約3億3,000万円の増額補正。また、リサイクルセンターの火災対応の予算としては、不燃ごみを破砕機の賃借により処理することとしたことから、処理手数料などで7,000万円ほどの減額ができました。

加えて、財政調整基金に11億円を積み立てます。

その結果、補正予算の規模は、一般会計で、20億1,591万1千円の増額、特別・企業会計を合わせた全会計では21億2,413万2千円の増額となりました。

## 常任委員会報告

### 総務委員会

議案第18号、一宮市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正及び議案第19号、特別職員の給与に関する条例の一部改正について、委員会の冒頭、当局より、新型コロナウイルスの影響が広がり、多くの人命を危険にさらすとともに、本市においても地域経済への悪影響は避けられない

経験を  
力に変えて  
有言実行



# 岡本 将嗣

MASASHI OKAMOTO



このニュースは、日常の議員活動や議会・市政の報告を目的として、話題となっている情報等をピックアップし、不定期に発行するものです。

発行所：岡本まさし事務所  
住所：一宮市松降1-8-5  
連絡先：0586-85-8034

HP <http://masashi-okamoto.com>



